

# 教育民生委員会

【議案第1号】 令和5年度鯖江市一般会計予算

## ヤングケアラーへの支援は？

ヤングケアラーコーディネーター配置事業 279万3,000円

**説明** ヤングケアラーとは、本来、大人が担うと想定される家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことであり、責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出ることが問題となっている。市では、相談や助言をはじめ、学校や関係機関、支援団体等と連携した支援体制を構築するため、子育て支援課内に1名のヤングケアラーコーディネーターを配置する。

**問** ヤングケアラーの問題は表面化しにくいいため、実態把握に努め、支援体制を構築することが重要であるが、どのような取組を行っているのか。

**答** 小中学校を対象に、年に2、3回のアンケートを実施し、家庭生活において気がかりな子がいる場合には、担当が個別に面談を行い、詳細な状況を確認している。また、そのような事案が確認された場合には、学校や教育委員会、関係各課等と連携し、今後どう対処していくべきかを検討している。

今回のコーディネーター設置に当たっては、関係課で連絡会を開催し、業務内容等を協議している。今後も関係部局間の連携に努め、子どもたちの実態を把握し、様々なサポート体制を講じていく。



ヤングケアラーの実態把握と支援を

【議案第1号】 令和5年度鯖江市一般会計予算

## プログラミング教育の効果は？

クリエイティブ教育都市事業 133万1,000円

**説明** 学習指導要領の改訂に基づき、小学校においてプログラミング教育に取り組むこととされていることを受け、本市においても、専門講師の指導の下、総合の授業やクラブ活動でプログラミングの体験を行う。市では、これまでもプログラミング教育に取り組んでいるが、令和5年度はパイロット校1校を指定し、より高度な体験を実施しながら、今後、全ての学校で取り組む予定である。

**問** GIGAスクール構想を推進している本市にとって、プログラミング教育は大変重要であると考えられるが、今後どのように取り組んでいくのか。また、GIGAスクールの取組についての効果はどのようなものか。

**答** プログラミングの授業は、将来において大変重要な分野となることから、地元NPO法人と連携を図りながら、プログラミング教育が地域の強みとなるよう、積極的に取り組んでいきたい。

また、タブレット学習を導入した成果の一つとして、中学校の学力調査結果報告では、昨年度の成績を上回る結果が出ているなど、様々な場面で学習の幅が広がっている。今後も個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ることで、新たな効果が期待できるものと考えられる。



プログラミング教育の効果に期待

【議案第1号】 令和5年度鯖江市一般会計予算

## 新横江公民館の改修とは？

新横江公民館大規模改修事業 2億3,540万円

**説明** 新横江公民館が老朽化していることから、大規模改修工事を行うことで、社会教育活動の環境の充実を図るとともに、地区の避難所機能を強化する。令和5年度から6年度にかけて、公民館本体および併設する体育館の改修工事を行う。

**問** 2年間の長期にわたる工事となるが、その期間の公民館利用は、どのように取り扱われるのか。

**答** 公民館の事務所については、文化センターの2階に仮事務所を設置し、公民館が事務局となっている団体の会議は、文化センターの部屋を借用して行う予定である。また、文化講座や一般利用については、近隣の公共施設等を使用させていただくよう説明をしている。



改修を予定している新横江公民館